

企画名：地域で創る園芸療法ガーデン

企画団体名：西日本短期大学 緑地環境学科 K.Lab.

高齢化が進む地域において、老人保健施設と地域住民との関わり（連携）は非常に重要となります。本企画ではその連携を地域の耕作放棄地を園芸療法ガーデンにすることで、香りの樹木を楽しめる空間づくりを提案します。さらに、その空間には「誰もが自由に楽しめる」をコンセプトにレイズドベッドや福祉農園を設けます。地域住民や施設利用者、施設職員にアンケートを実施し、ニーズに合致した持続的に整備可能な庭を作成します。

○企画の狙いやアピールポイント

- ①いい香りで、施設利用者（高齢者）の認知症予防、施設職員のストレス軽減、地域住民のイベント等への参加を促し、地域一体となって庭を楽しむ！
- ②庭のデザインは、「誰もが楽しめる空間づくり」を目標にユニバーサルデザインを取り入れる！公道にも面しているので地域の方も利用しやすい！

○応募にいたる経緯、今後の展望

私たちはこれまでに公共施設や花と緑のまちづくり協会等と連携した参道の植栽活動を行ってきました。そして、地域にある介護老人保健施設の主有する「耕作放棄地」に着目し、その有効活用ができないかと考え、今回の着想に至りました。今後は、今回の庭をモデルケースとし、全国の介護保健施設にこの取り組みを普及させていきたいと考えています。

- 環境性：地域の放置竹林から伐採した竹を用いて樹木用の支柱や生け垣を作成します。さらに耕作放棄地を有効活用することで、不法投棄や景観破壊などの悪影響を最小限に抑えます。周囲には農村地帯も広がるため、景観にも配慮した庭にします。
- 持続性：地域住民、施設利用者、施設職員、私たち緑地環境学科の学生がかかわることで、整備や影響評価によるフィードバック、改善を続けることができ、一過性の企画で終わらないようにします。香りの樹木が見ごろになると、庭園ツアーも開催します。
- 独創性：耕作放棄地を香りであふれる庭にすること、老若男女誰もが利用できる庭にすることを目標にしています。さらに5感を刺激することで、療法にもつなげることができる、全国的にも珍しい庭にします！
- 公共性：香りの樹木を植えることに加え、ユニバーサルデザインを取り入れた庭を造ることで、対象を選ばずに利用したり、イベントに参加できるようになります。

企画の場所が分かる地図



糸島市二丈深江

○かおり樹木・草場の見ごろ

植物名	本数	春	夏	秋	冬
ウメ	3	○			○
モクレン	1	○			
カツラ	5			○	
アオダモ	5		○		
ソメイヨシノ	1	○			

植物名	本数	春	夏	秋	冬
ノダフジ	2	○			
ユズ	3	○	○		
キンモクセイ	3		○		
サンショウ	5	○	○		
クチナシ	5	○			

*このほかにも、ハーブ類を花壇や園路に植栽し、どこでも香りが楽しめるようにします。



企画名：地域で創る園芸療法ガーデン

レイズドベッド
(福祉農園)

東屋
(香りを楽しむ休憩所)

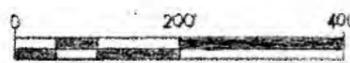
5感を刺激する庭

香りを収穫する中庭

ローズマリー
ラベンダー
ハーブ類を植栽

香りの日本庭園

回遊式庭園で、どこでも香りが楽しめる！



菊川ゼミナール
浦井、小塚、北村、高野、鶴島、矢島、橋本

